

平成28年度

大槌町郷土芸能祭

ふる里の魂 伝える情熱 明日へのメッセージ



【出演団体】

- ◆ 吉里吉里鹿子踊
- ◆ 安渡大神楽
- ◆ 雁舞道七福神
- ◆ 金澤神楽
- ◆ 松の下大神楽
- ◆ 大槌虎舞協議会
- ◆ 大槌鹿子踊 〈順不同〉



出特別
讀別
仰山流笹崎鹿踊



大船渡市指定無形文化財

笹崎鹿踊りは明和年間(1764~1771年)、現在の気仙地方に住む理想大なる人物が現南三陸町の歌惣治から指南を受け伝えました。踊り手の構成は仲立ちを中心に北鹿を真ん中に9名で踊り、昔から「笹崎鹿踊は唄を聞け」と言われているように鹿の鳴き声にも似せた発声で唄い哀調を帯びた中に力強い響きを感じられます。特徴として仲立ちが鹿たちを一列に引っ張り、様々の所作を見せながら打つ太鼓が見せ場で「引っ張り鹿の子」が他団体と異なることです。

入場無料

平成28年

12/11日

12:30~16:00

大槌町城山公園体育館



役場職員駐車場を解放します
会場の駐車台数に限りがありますので、お車でご来場の方のために臨時駐車場から会場までシャトルバスをピストン運行いたします。

主催／大槌町文化遺産活性化実行委員会 共催／大槌町教育委員会・大槌町郷土芸能保存団体連合会
後援／大槌町・大槌町芸術文化協会・岩手県民俗芸能団体協議会・岩手県文化財愛護協会・岩手日報社

◆ 問い合わせ／大槌町教育委員会 生涯学習課 社会教育文化班 ☎ 0193-42-2300